

「現代の国語」教科書題材紹介

読解力と表現力を着実に養うための題材が満載！
【評論】定番題材のほか、現代的なテーマの文章や、注目される作家の文章を多数収録。
【実用文】表現・構成を工夫したり、情報を関連づけたりする力を身につけられる題材が充実。
【比べ読み・補充資料】それぞれの教科書の特長に合わせて厳選した題材で多様な言語活動が可能。

- *【探究の扉】は、本編題材と合わせ読むことで、理解が深まる文章を掲載した比較読解用コーナーです。
- *【着眼】は、短文で単元の学習ポイントを確認できるコーナーです。



読むこと						
作品名	作者名	字数	現代の国語	増補新版 現代の国語	高等学校 現代の国語	新編 現代の国語
ささやかな日常	平川克美	1,800 字	○	○		
コミュニケーション能力とは何か	内田樹	2,600 字	○	○		
水の東西	定番 山崎正和	1,600 字	○	○	○	○
白紙	森田真生	2,100 字	○	○		
「わらしべ長者」の経済学	梶井厚志	3,700 字	○	○	○	○
政治的思考	杉田敦	2,700 字	○	○	○	
ものとことば	定番 鈴木孝夫	3,400 字	○	○	○	
心と「ことば」	八木雄二	3,900 字	○			
一人の中にある無限	伊藤亜紗	3,600 字	○	○		
未来世代への脅威	戸谷洋志	4,200 字	○	○		
【探究の扉】地球の限界と経済社会の危機（環境省白書）		1,300 字	○	○		
時間と自由の関係について	定番 内山節	3,300 字	○	○	○	
浪費を妨げる社会	國分功一郎	3,100 字	○	○		
他者を理解するということ	鷲田清一	3,500 字	○	○	○	
白	原研哉	3,000 字	○	○		
風が通るとき	田中真知	1,700 字			○	○
【着眼】私の中にある生命の歴史	中村桂子	1,200 字			○	
【着眼】「大人になる」ための条件	石井洋二郎	1,300 字			○	
論理的ということ	野矢茂樹	1,500 字			○	
コインは円形か	定番 佐藤信夫	2,600 字			○	○
【着眼】いま平和とは	最上敏樹	1,200 字			○	
私有への欲望	平川克美	3,400 字			○	
【着眼】退屈の反対は快楽か	國分功一郎	1,200 字			○	
学び始める春	山本貴光	1,600 字				○
里山物語	定番 日高敏隆	2,300 字				○
目指す世界の地図を作る	鴻上尚史	1,500 字				○
一歩でも動く	瀬谷ルミ子	2,900 字				○
世間話はなぜするか	松井智子	2,900 字				○
SNS に偶然はあるのか	戸谷洋志	3,000 字				○
「差」という情報	佐藤雅彦	2,800 字				○
「異文化を理解する」とは	松村圭一郎	2,200 字				○
会話という営み	三木那由他	3,200 字				○

書くこと						
作品名	作者名	字数	現代の国語	増補新版 現代の国語	高等学校 現代の国語	新編 現代の国語
倫理と道徳	品川哲彦	1,900 字			○	
「わたし」の輪郭	松村圭一郎	3,400 字	○	○		
「異文化を理解する」とは	松村圭一郎	2,200 字			○	
ポスト・プライバシー	阪本俊生	2,900 字	○	○	○	
無意識を滋養する術	ドミニク・チェン	2,800 字		○	○	
【参考】夢十夜（第一夜）	小説 夏目漱石	1,800 字		○	○	
『羅生門』の最後の一文	半沢幹一	1,800 字		○	○	○
【参考】羅生門	小説 芥川龍之介	5,800 字		○	○	○
感情暴走社会の由来	山極寿一	2,000 字	○	○		
命は誰のものなのか	柳澤桂子	2,000 字	○	○	○	
事実なのか考えなのか	野矢茂樹	2,600 字	○	○		
「歴史を学ぶ」ということ	成田龍一	3,200 字	○	○		
科学と非科学	中屋敷均	2,200 字	○	○		
無痛化する社会のゆくえ	森岡正博	2,700 字	○	○		
絵を前に思いをめぐらす	榎木野衣	1,800 字	○	○		
実用的な文章と芸術的な文章	谷崎潤一郎	3,700 字		○		
【参考】城の崎にて	小説 志賀直哉	5,600 字		○		
人と自然の共生とはどういうことか	河合雅雄	2,800 字			○	
[実用文] 複数の資料を読み比べて考えをまとめる			○	○	○	
[実用文] 資料を分析して考えをまとめる			○	○	○	
[実用文] 目的に合わせて表現を工夫する			○	○	○	
[実用文] 文章の構成を工夫して提案する			○			○
[実用文] 根拠の妥当性を説明する					○	○
[実用文] 広告コピーを書く／カンガルーが待ってる（青山美智子）	小説					○
[実用文] 新聞記事の構成・表現の工夫をとらえる						○
[実用文] 適切な書式で通知する						○
[実用文] 必要な情報を整理して書く						○

話すこと・聞くこと						
作品名	作者名	字数	現代の国語	増補新版 現代の国語	高等学校 現代の国語	新編 現代の国語
【探究の扉】「倫理一般」は存在しない	伊藤亜紗	1,900 字			○	
【探究の扉】未来をはじめる	宇野重規・中学生・高校生	2,200 字	○	○	○	
会話という現象	三木那由他	4,400 字		○	○	
【探究の扉】スライダーズ・ミックス	小説 宮下奈都	5,500 字		○	○	
【探究の扉】私の仕事	長濱ねる	1,000 字				○
【探究の扉】非言語コミュニケーション	末田清子	1,200 字				○
立場や考えを明確にして話し合うー夢十夜（第一夜）（夏目漱石）	小説					○
[実用文] コミュニケーションの手段を考える			○	○	○	

教授資料・周辺教材 p.58～63
豊富な資料と付属データで授業をサポートします。教科書と併用することで学習効率をアップさせる周辺教材も多数ご用意しています。

QR コンテンツ p.6～7
教科書紙面の QR コードからデジタルコンテンツがご利用いただけます。

デジタル教科書 p.66～71
授業の幅が広がるデジタル教科書も各種ご用意しています。